

24目標
2月状況別セミナー
2・3月のポイント

5月短答受験生向け
担当：平林

公式LINE アカウント移行について

3月から、下記アカウントで運用します。

重要情報の入手漏れがないよう、入手したい情報に応じて登録をお願いします。

※24目標初学者向けアカウントは、

3月以降アカウント移行・配信停止になります。



● 24目標短答関連情報@24tac_tan

(旧 短答リスタート生向けLINE) <https://lin.ee/6tUTMu6>

※論文向けのポイントや答練情報等については配信なし。5月に集中したい人向け。

● 24目標5→8関連情報(新設)@24tac58

<https://lin.ee/VOs76ly>

● 24目標論文関連情報 @24tac_ron

(論文リスタート生/12→8生向け)

※短答向けのポイントや答練情報等については配信なし

<https://lin.ee/ATV58d1>



はじめに 定期的なセミナーの開催目的・合格に必要な力 3つ

1. 2・3月のポイント 講師が求める水準/正答率とボーダーの関係
2. 学習全般のポイント 短答/論文関連セミナー
3. スケジュールの立て方

参考資料

5→8月生の強みと弱み
公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)

「2つの面で、時間対効果を高める」

自習時の時間対効果

定期的に、時期ごとの目標・よくご相談いただく内容を共有



短期的・中期的ゴールが明確になる



学習方針などで迷いや不安がなく、**学習に集中**できる。

質問・相談などサポート利用時の時間対効果

学習ペースがずれたり成績が伸び悩んだ時にも・・・



定期的にセミナーで、
状況別の優先順位/スケジュールの組み方共有



自力でもある程度立て直せるようになる。
質問・相談時、時間内で**より具体的な話**が可能になる。

短答・論文合格のために必要な力 3つ

理解 暗記 試験中の行動

1. 理解

複数論点を**比較**できるか？ **具体例**は挙げられるか？

★理解していると、「丸暗記」の量が減る。4月頭頃までは理解を重視。

★問題演習など、アウトプットを通じて理解不足を探す。

~~×「理解・暗記してから問題演習を始めよう」~~

2. 本試験当日に、知識を引き出す。暗記・ピーク合わせ。

「見たらわかる」「知っている」だけでは不十分。覚え切ることができるか？

本試験当日、【よどみなく】引き出せるか？

最後の2週間、全科目ピークを合わせられるか？

★**メリハリを付ける**。まず重要かつ苦手な論点をつぶす→得意な論点も点検

3. 得点に繋げる（時間配分・読み飛ばし対策・問題の読み取りなど試験中の行動）

自分なりに答練に向けて準備して受験し、自分のミスの傾向を掴む。工夫をする。

★**完璧主義は封印する。本試験までに復習して伸ばす。**

はじめに 定期的なセミナーの開催目的・合格に必要な力 3つ

1. 2・3月のポイント 講師が求める水準/正答率とボーダーの関係

2. 学習全般のポイント 短答/論文関連セミナー

3. スケジュールの立て方

参考資料

5→8月生の強みと弱み
公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)

5月短答生 2・3月のポイント

TAC

【重要】2/5-2/26 本試験出願手続、通学生の場合会員証の書替手続

1. 未実施の場合、短答式本試験問題のうち、
難易度Aや正答率40%以上の問題についてテキストを横に置いて
振り返り、不足している力を分析。

理解 暗記/ピーク合わせ 試験中の行動

講師陣の求める水準まで大きく届かなかった場合、
じっくりインプット確認する必要がある。あれば充てる。

これまでの教材に消化不良が無い場合、短答科目の論文基礎答練・応用答練を
使ってさらに力を伸ばす。

2. 財務・管理が苦手な場合、最優先で固める。

★計算科目は、解けなかった原因を言語化できるように。



初見の問題演習として、3月末まではパワーアップや論文アクセスを活用してOK。

3. 短答対策は4・5月の回転や結論暗記で合格点に届くと感じる場合、
3月半ばや3月末まで租税法/経営学講義を受け進めてOK。

【管理・監査論 横串を差したインプット強化】

短答生も管理 **岡本講師の論文対策講義**と、監査論 **岡田講師 論文対策講義 初回** は活用。

講師陣が合格者に求める水準 一覧

企業法 目標85点 A16問 B2問 C2問

管理会計論 目標73点 理論 A7問 B1問(A全取りで35点)
計算 A3問 B5問(A全取りで21点。計算で5問欲しい)

監査論 目標75点(理想80点) A11問 B8問 C1問

財務会計論 目標143点

理論 A9問 B3問 目標72点 (正答率から見ると10問ほしい)

計算 個別 A 5問 B3問 C1問 連結A4問 B2問 目標71.2点



TAC会計士Youtube

ボーダーラインと正答率の関係

データリサーチ 正答率状況 (12/12 火曜日 13 時時点)

■正答率 60% 以上全取りだと 340 点 68%

財務 128(計算 48、理論 80)

管理 47(計算 22、理論 25)

監査論 80

企業法 85

★まず上記の問題をほぼ確保できたか？

間違えた場合、原因は？

暗記/ピーク合わせ、試験中の行動、理解不足
みんなが取れる問題を確実に正解する。

■正答率 40～60% 97 点分 19.4%

財務 40(計算 40 理論 0)

※財理 問 17 税効果 35% 問 21 持分法 34%

管理 32(計算 22 理論 10)

※理論 問 7 標準だけ 27%

監査論 15

企業法 10

「5 月までにあと何点上げる」というよりも、
「具体的にどの問題を取る必要があったか」、
そのために何が必要かを分析。

これまでの答練についても、
正答率 40% 以上の問題の正解状況をチェック。

★勝負所の 40-60% で、基礎の応用や理解で戦えたか？

財務計算と理論をリンクさせていたか？

過去問集「中」まで復習していたか？

■40% 以上全取りだと 437 点 87.4%

■60%-全取り 340 点 + 40%-60%6 割 58.2 点 → 398.2 79.6%

財務 $128 + 24 = 152$

管理 $47 + 19.2 = 66.2$

監査論 $80 + 9 = 89(85)$

企業法 $85 + 6 = 91(90)$

■60%-全取り 340 点 + 40%-60%5 割 48.5 点 → 388.5 77.7%

■60%-9 割 306 点 + 40%-60%6 割 58.2 点 → 364 72.8%

■60%-9 割 306 点 + 40%-60%5 割 48.5 点 → 354 70.9%

■50% 以上全取りだと 76.6%

はじめに 定期的なセミナーの開催目的・合格に必要な力 3つ

1. 2・3月のポイント 講師が求める水準/正答率とボーダーの関係

2. 学習全般のポイント 短答/論文関連セミナー

3. スケジュールの立て方

参考資料

5→8月生の強みと弱み

公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)

1. 「重要」かつ「苦手」な分野に取り組んでいるか？
2. 今、どのような力を伸ばそうとしているか？
3. インプット・アウトプットどちらかに偏っていないか？

ポイント1.「重要」かつ「苦手」な分野に取り組んでいるか？

短答論文共に、受験生の多くが正解する問題を取れば合格可能。

受験生の正解率40%以上の問題を強く意識。

重要度を意識しつつ、**苦手科目・論点をなくす。**

まずは計算科目。併行して徐々に理論科目。

★なぜ計算が優先か？

計算科目は、一度丁寧に演習・暗記に取り組めば、
直前期のメンテが短時間で足りる性質有り。

例：アクセスや答練等を一部解く→周辺を想起・テキスト点検により、10-12日間で全論点1周

短答直前2ヶ月に理論科目(財理/企業/監査)へ自習の6-7割など充てられるように、
苦手な場合には今のうちに財務計算・管理を強化する。

必要があれば、3月半ば・末まで計算科目に6-8割充てるケースも有り。

★ピークを合わせるため、

特に最後の2週間は、得意な論点もインプット・アウトプット点検。

ポイント2. 今、どのような力を伸ばそうとしているか？

理解や暗記？ 暗記の下準備？ 試験中の行動？ 目的を持って学習。

例：解法や下書き自体の定着・・・1・2週間ほど置いてから、同じ問題又は同じ論点の別の問題を解き直し、あやしい箇所はテキストへ戻る

試験中の行動・やらかし対策・・・初見の問題か、1ヶ月以上解いていない問題で試す

参考：関西岡本講師「何を変えれば短答に合格できるか？」セミナー

★冒頭40分を必ず視聴

会計士の仕事は、会社の存続に関わるケースもある重大な仕事。

そのような緊張感を持って、試験内容に照らして理にかなった学習ができているか。

会計士としてどのような素養が求められており、受験勉強を通じて、どのように伸ばすか？

4. 公認会計士として必要な素養の例(私見)

YouTube動画・資料

https://youtu.be/Mkebd7_krFc



管理リスタート



- | | |
|--------------|-----------------|
| ①財務会計(計算)の知識 | ⑧スピード |
| ②財務会計(理論)の知識 | ⑨マルチタスク力 |
| ③管理会計の知識 | ⑩逆境力 |
| ④監査の知識 | ⑪度胸 |
| ⑤法律の知識 | ⑫決断力 |
| ⑥まじめさ | ⑬センス(後天的に身に付ける) |
| ⑦計画性 | ⑭国語力 |

ポイント3. インプット・アウトプットどちらかに大きく偏っていないか？

テキストベース（テキストを中心に置く）学習とは？

⇒Outputを通じて、(テキスト)の穴を探す(Input強化)。

具体的な問題を**きっかけ**にして

抽象的・一般的な記述であるテキストに戻る。

周辺の場合分け・規定の理屈をおさえる。



応用的な問題も含めて、
初見の問題にも対応できるようになる。

×問題を解かずにテキストだけ熟読

×問題の解答を覚える

1. トレーニングなど問題演習 ★学習が進んだら、目次学習も開始
(道筋が立てられない時はテキストを参照しつつ当てはめる)



2. 問題の周辺論点を想起 (他の場合分けや理屈など)



3. テキストに戻って周辺のあやふやな箇所を確認
ついでにテキストへマーク



直前期の回転・暗記が効率的になる

管理会計論 理論7問・計算5問に満たない場合

TAC

関西岡本講師 短答リスタートセミナーを視聴。

冒頭40分

受験勉強を通じて、

会計士として求められる力/素養をどのように伸ばすか

会計士の仕事は、会社の存続に関わることもある重大な仕事。

緊張感を持って、試験内容にも照らして

理にかなった学習を進める。

後半 基礎力チェック・基礎の立て直し

13. 基礎力のチェック

例題集、トレーニングの全問題を自信を持って解けるうえで、

下記を**即答説明**できるか？

- ☑ 原価計算基準の「原価計算の目的」5つ(P3)を、順番どおりに。
- ☑ 製造間接費は、「部門別に予定配賦」することが原則である(P44)理由。
- ☑ 原価集計単位について、個別原価計算は「製造指図書」(P86)、総合原価計算は「期間生産量」(P104)である理由。
- ☑ 個別原価計算の正常仕損費の処理(直接OR間接経費)の適合状況(P93)。
- ☑ 等級製品と連産品の相違点(P158)。
- ☑ 原価計算基準の「標準原価計算の目的」4つ(P166)を、順番どおりに。
- ☑ コミテッド・コストとマネジド・コスト(P266)を区別する理由。
- ☑ 短期利益計画(大綱的利益計画と予算編成)のフロー(P281)。
- ☑ 資金管理の所要運転資金の式(P295)の意味するところ。
- ☑ ABCとABMの関係(P317)。
- ☑ 設備投資意思決定の経済的効果の2つの求め方(P346)。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥



短答リスタートセミナー資料PDF

[æ®µè'½ã...fã†łã†'ã...< \(tac-school.co.jp\)](https://tac-school.co.jp)



YouTube動画

https://youtu.be/Mkebd7_krFc



4. 公認会計士として必要な素養の例(私見)

- | | |
|--------------|-----------------|
| ①財務会計(計算)の知識 | ⑧スピード |
| ②財務会計(理論)の知識 | ⑨マルチタスク力 |
| ③管理会計の知識 | ⑩逆境力 |
| ④監査の知識 | ⑪度胸 |
| ⑤法律の知識 | ⑫決断力 |
| ⑥まじめさ | ⑬センス(後天的に身に付ける) |
| ⑦計画性 | ⑭国語力 |



5月短答関連のセミナー

TAC

TAC生は、下記セミナーの動画・レジユメを必ず視聴。

Webschool 下段リンク

「受講生専用ページ」アーカイブ配信一覧

8月実施 状況別セミナー

各科目、短答/論文に向けた学習法

学習時、常に意識してほしいこと3つ

重要かつ**苦手**な分野に取り組んでいるか？

今、どんな力を伸ばそうとしているか？ ×機械的な回転

インプット・アウトプットどちらかに偏り過ぎていないか？ テキストベースとは

短答答練/アクセスの準備・復習

9月実施 12月短答直前期セミナー

短答直前期(2024年4月-)のポイント

暗記・計算メンテ

2023/8/1(火)実施 24 目標状況別セミナー p. 1

2023 年 8/1(火)実施

24 目標 状況別セミナー
8・9月のポイント

セミナーの開催目的

- I ゴールから逆算する p. 3
短答・論文合格までに必要な3つの力
学習時、常に意識してほしいこと3つ
- II 8・9月 状況別のポイント(短答リスタート生・上級講義受講中・短期集中生等) p. 10
- III アクセス・短答答練の準備・復習について p. 19

巻末資料
サポート制度(LINE オープンチャット始動)
令和5年短答II 正解率 40%以上を全て正解すると...

2023.9.26(火)19時-実施 TAC平林アーカイブ版

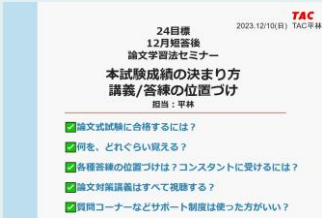
24目標
12月短答直前期セミナー
担当: 平林/久野

- ✓ スケジュールの立て方・直前期のポイント
- ✓ 計算科目のメンテナンス
- ✓ 当日のポイント・持ち物リスト
- ✓ 5月短答目標の場合・学習がストップしている場合

論文関連セミナー



下記 3 つのセミナーが配信済。ガイダンスとして受講。
webschool 下段 「受講生専用ページ」 →2023・2024アーカイブ配信一覧

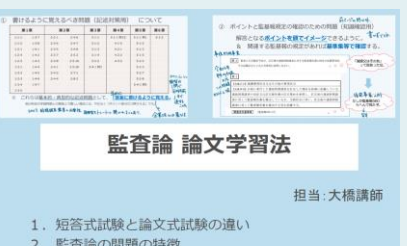
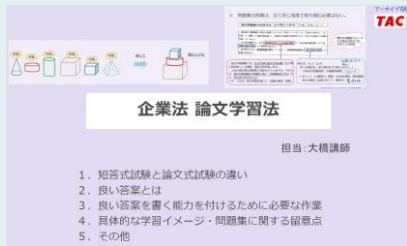


■ 12月短答後 論文学習法セミナー 本試験成績の決まり方 講義・答練の位置付け

■ 論文理論科目学習法(12/29配信)

1. 企業法 論文問題集の使い方等
2. 監査論 記述式対策問題一覧配付
3. 財務理論 基準集の使い方・重要定義一覧配付

■ 論文答練の準備/復習・2022年合格者答案紹介



4-1. 基準集 記載がある事項	
具体的な会計処理(〇〇基準や企業会計原則に) 収益認識に関する会計基準 ステップ1~5、その他デキテ 分離元企業・被結合企業の株主の処理 在外支店・在外子会社等の財務諸表項目の換算※令和3年3月31日現在	
適用要件	
引当金の4要件(企業会計原則 注) ※令和5年出題 支配力基準(連結会計基準7項) ※令和5年出題 金融資産の消滅の認識 支配の移転3要件(金融商 金利スワップの特例処理の適用要件(金融商品基準	
定義の一部や分類	
リース ファイナンスリース取引の定義 キャッシュ・フロー計算書 資金の範囲 開示(表示区分・基本的な注記事項)	

✓ 時間配分・・・教材を固め切る。 3月末まで理解強化。

最終的に、初年度生が使う教材(テキスト・問題集・答練)を120%つぶす。リスタート生で短答対策講義の問題等や前年までの答練を多く持っている場合に注意。

答練をオンタイムで受験。

その上で、必要性を感じるなら+aのアウトプットからテキストへ。

✓ 環境・・・通学・会場受験や対面質問コーナー利用検討。

難しい場合、オンライン質問コーナー・質問ルーム、LINEオープンチャット(財理・監査・学習法)等を活用。

✓ 付き合う人・・・講師からのフィードバックを受ける機会を増やす。

短答と論文の相違点。

手応えと成績の乖離がある場合、自習だけでは修正できない。



はじめに 定期的なセミナーの開催目的・合格に必要な力 3つ

1. 2・3月のポイント 講師が求める水準/正答率とボーダーの関係
2. 学習全般のポイント 短答/論文関連セミナー

3. スケジュールの立て方

参考資料

5→8月生の強みと弱み
公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)

12月短答以降のスケジュール目安

- ★全科目、テキストを大事に。
- ★論文アクセス・基礎/応用答練は**範囲指定あり**。
ある程度準備して受験し、足りない力を分析。

★問題集・答練等のアウトプットを通じて、
インプットの穴/不足している力を特定。
問題を解く&周辺想起。

※5月短答を受験する場合

1・2月末には短答科目の講義を終わらせる。
3月後半から短答直前答練開始。

4月からは、短答向けの結論暗記のため、
論述対策や租税法/選択科目はストップ。

日程例(早稻田/日吉) 3/24(日)5月短答直前答練1
4/14(日) 5月短答直前答練2
5/4頃 5月短答全国公開模試
5/12(日) 5月短答直前答練3

4/23-25(火水木)/27・28(土日)論文公開模試 第1回

(理論補強答練1・2) 論文全国①や理論補強答練は、5月生は基本的に受けず
5月短答後に使う。

5/26(日) 5月短答式試験

論文直前講義 各1回

財計・管理・租税計算アクセス後半 論文直前答練1・2

6/25-27(火水木)/29・30(土日) 論文公開模試 第2回

論文直前答練 3(監査企業のみ4回目あり)

回転期

会計学計算・・・2週間以内に論点1周、
その他は7日～2週間以内に論点1周、暗記は毎日など。

8/16-18(金土日) 論文式試験

★暗記詰め・ピーク合わせ

Input 強化

基礎的な概念を
理解し、
口頭で説明できる
状態に。

12月短答後～
租税法・選択科目
講義受講開始

Output 強化

問題文の読み取りと
素直な答え方、
部分点の取り方、
時間配分等を
身に付ける。

正確性
・
スピード強化。

各種問題集・答練の
ほか、論文対策講義
を活用。

財務 計算
・
管理会計論
アクセス
前半

2月一
租税法
アクセス

論文
基礎答練
3回

★問題文の読み取り、
問への素直な答え方
を身に付ける

・
応用答練
2回

★部分点の取り方、
時間配分の練習等

2月
セミナー
2/5-
5月短答
出願
論文リスタート
生も出願

4月
セミナー

5月短答後
セミナー

論文直前期
セミナー

論文後セミナー

5月短答直前期 スケジュールの立て方

TAC

苦手つぶし

2月中旬以降 短答フォロー講義各1回 ※通学生は会員証要書替

3/24(日)頃 5月向け短答直前答練1 (短答形式の感覚を思い出すなど)

～3月末 計算強化・理解強化 (残っている短答科目の講義消化)
苦手論点の特定・強調(回転下準備)・復習。

4月-直前期 結論暗記。短答直前答練2で上位を狙えるように、
暗記とピーク合わせを試す。

4/14(日)頃 5月向け短答直前答練2 (完成度60-80%など) ※校舎によって実施時期多少相違あり

4月後半 全国模試に向けて、さらに苦手つぶし。
暗記・ピーク合わせ。

5/3-5頃 5月向け短答全国模試 (完成度70-90%など)

模試後1週間 多少の苦手つぶし

5/12(日)頃 5月向け短答直前答練3 照準は合わせずでOK。やらかし対策など試す

5/13-**ラスト2週間** 本試験に向けて**バランス良く!**得意論点も点検。

★計算は疲労の溜まった状態で程良く忘れた問題を数問解き、正確に解く練習も。

インプット・アウトプット双方高める。

×計算過程を見るだけ

5/26(日)本試験 (重要な論点を中心に、自分なりに完成度100%を目指す)

バランス重視

短答科目に集中するか？判断の目安 再掲

下記の状況であれば、まずは主にこれまでの教材を使い、
理解強化・問題演習・回転の「下準備」を進める。計算は論文アクセスを使ってOK。

★ 3月末までは理論科目も「理解」「納得感」を重視。直前期の丸暗記を減らす。

- 短答科目の基礎マスター・上級講義で、未受講の講義が多い。インプット未了。
- 本試験の難易度A問題が、テキストを参照しながらでも解けない。
→インプット・演習不足
- テキストを読んでも理解できない。
- 計算に強く苦手意識があり、
理論科目の理解や直前期の結論暗記が終わるか不安。
→遅くとも2月中までに、計算テキスト・パワーアップ問題・
場合分けの想起・整理など終わらせる。
- 短答問題集・短答基礎答練・短答アクセス・短答直前答練が未了。
→出やすい所・出題のされ方を把握できていない。
- 短答問題集等で、出題された箇所の周辺復習や苦手な箇所のマーク未了。
→短答に向けて、回転・結論暗記の下準備未了。
→メリハリを付けられていないため、適切に知識暗記がし切れない。

短答科目に集中する場合 3月末までのポイント **TAC**

年内 不足している力を分析。切っていた重要論点は復活させる。

本試験問題について、テキストを見ずに又は参照して解けるか？

★計算が苦手な場合優先。パワーアップ問題を活用。

1－3月 短答科目の未受講講義は早急に（2月末を目途）受講。

大きな積み残しがなくなっていれば、
財計・管理論文アクセスをペースメーカーとして活用。

財務理論のテキスト理解が不足している場合、
3月末までであれば、該当箇所の講義を倍速で見直してもよい。

理解強化のため、岡本講師 管理会計 論対は短答生も受講推奨(特に前半)。
監査論も岡田講師 論文対策講義 初回を受講推奨。

**理論科目について、3月末までは
テキストの理屈を重視。丸暗記を減らす。**

苦手論点の特定・強調(回転下準備)・復習。

3月第3週など 5月向け短答直前答練1

短答回転の下準備が未了の場合には、3月末には一通り下準備を済ませておく。

【積み残しがなくなっていれば】

短答科目の論文基礎答練（監査・企業はできれば応用まで）を理解強化のため活用。
3月半ば又は3月末には、自分なりに積み残しがないように。

12月短答までの答練が未受験の場合

TAC

早稲田/日吉校の短期集中コース日程を参考。

1/14(日)12月向け短答基礎答練 1 短答基礎答練の出題範囲・・・

2/11(日)12月向け短答基礎答練 2 Web School学習フォロー▶教材

2/25(日)12月向け短答直前答練 1

3/10(日)12月向け短答直前答練 2

3/24(日) 5 月向け短答直前答練 1

4/14(日) 5 月向け短答直前答練 2 (完成度60-80%など)

4/21(日)12月向け短答全国公開模試

4/28(日)12月向け短答直前答練3

5/3頃 5 月向け短答全国公開模試 (完成度70-90%など)

5/12(日) 5 月向け短答直前答練 3

5/26(日) 5 月短答本試験

苦手
つぶし

バ
ラ
ン
ス
重
視

論文科目も始める場合 3月末までのポイント



苦手つぶし・演習

年内 不足している力を分析。切っていた重要論点は復活させる。

本試験問題について、テキストを見ずに又は参照して解けるか？

★計算が苦手な場合優先。パワーアップ問題を活用。

1－3月 大きな積み残しがなくなっていれば、財計・管理論文アクセスを初見の練習・ペースメーカーとして活用。

租税経営は状況に応じて、無理の無い範囲で講義受講・翌日に例題復習など。
短答科目の強化を優先。

理解強化のため、岡本講師 管理会計 論対は短答生も受講推奨(特に前半)。
監査論も岡田講師 論文対策講義 初回を受講推奨。

短答科目の論文基礎答練(監査/企業はできれば応用まで)を形式に慣れる・理解強化のためにも活用。Webschool 教材 出題範囲を参考。
3月半ば又は3月末には、自分なりに積み残しがないように。

財務理論のテキスト理解が不足している場合、
3月末までであれば、該当箇所の講義を倍速で見直してもよい。

★2月の租税法アクセスはテキスト参照可。5月短答後でもOK。

理論科目について、3月末まではテキストの理屈を重視。丸暗記を減らす。

苦手論点の特定・強調(回転下準備)・復習。

3月第3週など 5月向け短答直前答練1

はじめに 定期的なセミナーの開催目的・合格に必要な力 3つ

1. 2・3月のポイント 講師が求める水準/正答率とボーダーの関係
2. 学習全般のポイント 短答/論文関連セミナー
3. スケジュールの立て方

参考資料

5→8月生の強みと弱み
公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)

5→8生の強みと弱み（一般論）

強み😊

インプット面

- ◎8月論文の時点でも、**短答科目全般について、テキストの網羅的な知識・理解**を保持している。
特に理論科目について、テキストの基礎的な知識有り。
- ◎財務計算・管理計算について、自己判断で切っている論点が少ない。
- ◎手持ちの論文教材が必要十分・適切な量に絞られている。問題ベースの学習偏重とならない。
- ◎テキストをより大事に、重要な基礎論点を重視した学習をする結果、論文で各科目バランスよく仕上がる。

アウトプット面

- ◎論証暗記が多少不十分な分、応用的な理論問題でもチャレンジし、基礎的な概念に基づいて
自分なりの解答で**部分点を狙う姿勢**がある。**問いに対して素直に答える**ため、余事記載や論点ズレが少ない。

弱み😞

インプット面

- △5月短答まで短答問題集ベースで進んだ場合には、テキストの体系的な理解が不足する（短答も不安定）。
- △**暗記すべき箇所や、基準集を頼る箇所**等がまだ把握できていない（できれば3月末までに一通り把握）。
- △4・5月は短答科目に専念するため、租税・経営は平均近くを狙う戦略となる。

アウトプット面

- △問題文の読み取り・答え方、論文式試験中の時間配分等練習が不足しがち（本試験までには全ての答練を受験する）。
- △教材の総量、どの時期にどれぐらい忙しくなるかを体感できていない（→2・3月、6・7月はハードと心積もりしておく）

まずは、データリサーチを元に、短答に向けて不足している力を分析。問題集ベースだった場合、
 **テキストベースの学習**に修正。3月末頃までを目途に**理解強化**。短答・論文共に暗記すべき箇所把握を進める。
無理のない範囲で論文問題集や論文アクセス・基礎答練等を通じ、**アウトプット力をさらに伸ばす**。

租税法基礎マスター 9 回(法人税テキスト①配点の半分以上を占める！)

＞ 租税法上級 4 回(所得税基礎) ≥ 経営 4 回(テキスト①)

≥ 租税法上級 5 ～ 8 (消費税基礎) = 経営 5 ～ 10 回(テキスト②)

租税の上級9-(特にラスト 3 回の理論部分)や、
経営の理論部分全 7 回は、基本的に 5 月短答以降に受講。

**租税法は、重要論点である上級 8 までをカバーする
短期集中講義 全14回ほどが 5 月短答以降配信される。**

5 月まで短答科目に集中したい・途中までで止めたい場合は活用。

受講生専用ページについて(直接ブックマーク可能)

TAC

年度ごとに、セミナー・テキストチェックゼミアーカイブ配信や
公式LINE・LINEオープンチャット参加リンク・イベント情報など、
全てのリンクがまとまっている。

学習記録 ▼ ビデオブース予約 ▼ 教室情報

登録情報 問い合わせ ヘルプ ログアウト

対象: 2024年・2025年合格目標の本科生



受講生専用ページ

2024年合格目標 受講生専用ページのご案内

公式LINEや質問対応用LINEオープンチャット(財務会計論・理論・監査論・学習法相談)、本科生限定のイベント情報や、Zoomを活用したセミナーのアーカイブ動画などを一覧にてお知らせいたします。

■2024年合格目標 受講生専用ページ ←サイト閲覧/パスワード

「1対1」でオンラインで講師に直接質問・相談できる質問・相談コーナーや、「1対複数」で講師やチューターに直接質問・相談できる質問・相談ルーム(自習室)を実施しております。

■オンライン質問・相談コーナー/オンライン質問・相談ルーム(自習室) ←サイト閲覧/パスワード

Web School
下段のリンクを
クリック

2024年合格目標 会計士受講生専用ページ

本科生限定のイベント情報や
アーカイブ動画を配信!

TACは皆さまの学習を強力にサポートします。当ページでは、イベント情報や学習法セミナーのアーカイブ配信等をご案内します。
適宜更新を行うため、ブックマークをオススメします。

▶ 講義日程
▶ 質問・相談
▶ TAC WEB SCHOOL

① お知らせ ▶ [2024.02.01] テキストチェックゼミ管理(第7回)アーカイブ配信を開始しました。

アーカイブ配信一覧

学習法セミナー [2023年開催]	開く
学習法セミナー [2022年開催]	開く
テキストチェックゼミ [財務・計量]	開く
テキストチェックゼミ [管理]	開く
オープン模試	開く
特別無料サポート講義	開く
ボモドロー・タイマー動画	開く

動画視聴の便利な機能

- 視聴画面上のメニューボタン「A」や「B」をタップ/クリックすると利用できます。
- チャプター機能... 細かい項目へスキップ
- 再生履歴機能... 再生履歴を閲覧

公式LINE

TAC公認会計士講座では、公式LINEを活用し、時期ごとの学習のポイントやセミナー・イベント情報、答練の出題範囲、講義日程の公表等、見逃しがちな重要情報について平林講師よりお知らせします。
※目標年や学習時期によって、公式LINEのアカウント運用方法が異なります。ご自身の状況にあわせて友達追加をしてください。

> 初學者向け > 短答リストート生向け > 論文リストート生向け

LINEオープンチャット

テキスト・問題集等の内容や学習法に関する質問を、下記講師が承ります。
学習法質問: 平林講師、財務会計論(理論): 平林講師、監査論: 岡田講師

他の参加者に名前や連絡先が表示されることはありません。過去の質問・回答についてはキーワード検索が可能です。また、よくいただく質問については、ノートにまとめています。

> 学習法 > 財務(理論) > 監査論

LINE公式アカウントによる重要情報のお知らせ

TAC

重要情報の入手漏れがないよう、
登録をお願いします。

Web School下段→受講生専用ページ→公式LINE

【3月から、下記3つのアカウントで運用します。】

24目標論文関連情報(論文リスタート生/12→8生向け)

24目標5→8関連情報(新設)

24目標短答関連情報(旧短答リスタート生向けアカウント)

24目標初学者向け・・・アカウント移行・配信停止

目標年度・状況ごとに別アカウントで、以下を案内。

- 本試験関連情報
- セミナー・相談会等 実施情報
- 主な講義/答練日程の公表

(日程変更については、
別途メール通知サービスをご利用ください。)

- よくいただくご質問
- 模試の平均点速報
- 直前期・当日の注意点等

お知らせ内容のイメージ(ごく概要)
Twitter @hirabayashi_tac



保存 | 名前を付けて保存 | 転送 | Keep

午後 9:15



保存 | 名前を付けて保存 | 転送 | Keep

午後 9:15

■短答全国模試の手続が始まっています。会場受験希望の場合、いつもと違う校舎で受験がおすすめです。詳しくはweb school「講座からのお知らせ」欄をどうぞ。

■短答基礎答練2の正答率速報値が、web school「教材」に上がりました。
受験生の多くが正解している問題について、復習未実施・暗記やメンテ不足・時間配分などの原因分析や復習にご活用ください。

★校舎の日程で受けそびれた通学生は、受付で受取・受験/提出できます👍会員証があれば、どの校舎でも当日に事前手

TACCopyright © 2024 TAC –Confidential- 24目標 2 月状況別のポイント 32

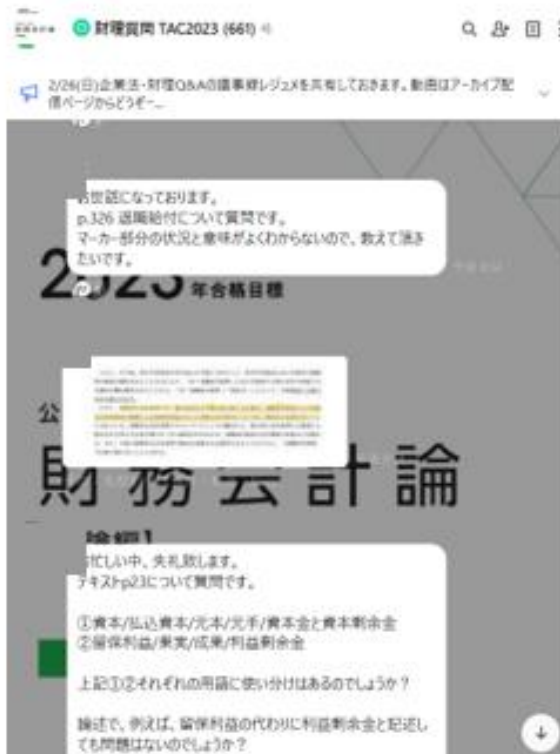
LINEオープンチャットでの質問対応について

TAC

掲示板のような形式で、匿名で講師に質問できる。画像貼付も可能。

対応講師 財理・学習法：平林 監査論：岡田

参加方法・・・Web School 下段 「受講生専用ページ」



平林 2月相談日程まとめ

※最新版は、公式LINEや
Twitter(X) @hirabayashi_tac固定ツイートで随時告知

TAC

TAC 公認会計士講座 2/1(木)公表版

【財理/学習相談】平林 2月の日程

- 2/3(土)14-20時 早稲田校質問コーナー ★2/5以降24目標向け
2/4(日)12-14時・14-16時 オンライン質問ルーム 下記セミナー配信予定
★2/5(月)17時-早稲田校【藤森先生セミナー】 ■状況別2・3月のポイント
2/6(火)14-19時 立川校質問コーナー ■論文答練復習法等&
2/7(水)13-15時・16-18時 オンライン質問ルーム 2022合格者答案紹介
2/9(金)14-19時 池袋校質問コーナー
2/10(土)14-20時 早稲田校質問コーナー
★2/11(日)24目標状況別Q&Aセミナー(収録有)
14時- 5月集中生 15時- 5→8月生
17時- 12→8月生 18時- 論文リスタート
2/14(水)13-18時 オンライン質問コーナー
2/15(木)16-19時 オンライン個別相談
2/17(土)12-14時・15-17時 オンライン質問ルーム
2/19(月)14-17時 オンライン個別相談
2/20(火)13-18時 オンライン質問コーナー
2/21(水)12-14時・17-19時 オンライン質問ルーム
2/23(金)14-17時 オンライン個別相談 ★全日程、
2/24(土)14-20時 早稲田校質問コーナー 財理だけでなく
2/26(月)12-14時・17-19時 オンライン質問ルーム 学習相談も承ります。
2/7(火)16-19時 オンライン個別相談
2/28(水)16-19時 オンライン個別相談

サポート窓口 利用方法

- 1 対複数の質問対応
■オンライン質問ルーム
見学参加可/web school下段から参加
■LINEオープンチャット
掲示板のような形式で講師に質問可能
Web School下段から参加 ※25目標も始動済
- 1 対 1 の個別対応
■オンライン質問コーナー ※最近空いていますー
先着順 /20分ほどずつ
web school 下段から参加
■校舎対面質問コーナー ★受講相談可能
当日質問ブースで予約。
※早稲田校は2つ校舎があり、
【駅前別館】3階で実施
■校舎相談会 ★受講相談可能
当日14時以降教室で直接予約
■オンライン個別成績・学習方法相談★受講相談可能
毎週金曜夜日程更新
毎週土曜日13時以降 翌週分予約受付開始
個別相談ページ 相談日程PDF内リンクから予約
(<https://tacschool.resv.jp>)

下記出張予定

- 3/15(金)午後以降 広島校
3/16(土)午前 福山校
3/16(土)午後 岡山校
3/17(日)朝-夕方 高松校



サポート一覧HP

オンライン質問ルームでの1対複数の質問対応についてTAC

TAC 公認会計士講座

2/2(金)更新版

2月オンライン質問ルーム(1対複数)待機

■2/4(日)12-18時

12-14時 [財理] 平林講師 主に論文生向け
13-15時 中村さん(12→8新宿校等チューター)
15-17時 北川さん(12→8新宿校等チューター)
14-16時 [財理] 平林講師 主に短答生向け
16:30-18時 [監査論]岡田講師
※論文基礎答練1まで質問OK

■2/7(水)13-18時

13-15時 [財理] 平林講師 主に論文生向け
13-15時 相馬さん(5→8 日吉校チューター)
15-17時 村山さん(12→8 日吉校チューター)
16-18時 [財理] 平林講師 主に短答生向け
※論文基礎答練1まで質問OK

■2/17(土)12-17時

12-14時 [財理] 平林講師 主に短答生向け
13-15時 水上さん (5→8早稲田校チューター)
14-16時 [企業法] 宮内講師
15-17時 山元さん(5→8 渋谷校チューター)
15-17時 [財理] 平林講師 主に論文生向け
※論文基礎答練2まで質問OK

■2/21(水)12-19時

12-14時 [財理] 平林講師 主に短答生向け
14-16時半 [管理]岡本講師
15-17時 水上さん (5→8早稲田校チューター)
13-15時 洲さん(論文リスタート 池袋校チューター)
17-19時 [財理] 平林講師 主に論文生向け
※論文基礎答練2まで質問OK

- ✓講師や合格者が2時間ずつ待機
予約不要 15分ほどずつ対応
- ✓zoomのブレイクアウトルーム機能を使用・ビデオオフ・匿名参加OK
- ✓質問がある場合、挙手ボタンを押して待つ。チャット欄が音声で質問。
- ✓人数制限なし/匿名や見学参加ok
(お名前を「見学」とするなど)

- ✓答案等を画面共有して
相談可能

【参加方法】

web school トップページ下段
パスワード付ページ
(ブックマーク可能)



- ★1対1のオンライン/対面
質問・相談コーナーは、
別途毎日実施
(質問・相談コーナー日程表)

■2/26(月)10-19時

10-12時 [経営学]尾崎講師
10-12時 清水さん(12→8 新宿校等チューター)
12-14時 [財理] 平林講師 主に論文生向け
13-15時 山元さん(5→8 渋谷校チューター)
13-16時 [管理]岡本講師
17-19時 村山さん (12→8 日吉校チューター)
17-19時 [財理]平林講師 主に短答生向け
※論文基礎答練3まで質問OK

- ★挙手やチャットで質問可能
- ★論文答練の答案を
画面共有しての質問もOK
- ★見学参加もOK
- ★合格者にも直接相談可能

Webschool下段から参加

講師/TA 質問コーナー 一日程表 (対面は受講相談も可能)

TAC

TAC公認会計士講座 【関東地区 質問・相談コーナー】2月予定表 確定版

・【質問・相談コーナー】(受講相談は無料)は、**お申込み済の方の受講期間中**にご利用いただけます。ご利用方法は各校舎にお問い合わせください。
・オンラインで質問できる「質問・相談コーナー(Zoom)」の利用方法は、TAC WEB SCHOOL 内のお知らせ(TOP画面)をご覧ください。

		水道橋校		新宿校		池袋校		渋谷校		横浜校		立川校		津田沼校		町田校		大宮校		Zoom	
日	時	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
1/1	水																				
1/2	火																				
1/3	水																				
1/4	木																				
1/5	金																				
1/6	土																				
1/7	日																				
1/8	月																				
1/9	火																				
1/10	水																				
1/11	木																				
1/12	金																				
1/13	土																				
1/14	日																				
1/15	月																				
1/16	火																				
1/17	水																				
1/18	木																				
1/19	金																				
1/20	土																				
1/21	日																				
1/22	月																				
1/23	火																				
1/24	水																				
1/25	木																				
1/26	金																				
1/27	土																				
1/28	日																				
1/29	月																				
1/30	火																				
1/31	水																				

		日 吉 校		早 稲 田 校	
日	時	1	2	1	2
1/1	水				
1/2	火				
1/3	水				
1/4	木				
1/5	金				
1/6	土				
1/7	日				
1/8	月				
1/9	火				
1/10	水				
1/11	木				
1/12	金				
1/13	土				
1/14	日				
1/15	月				
1/16	火				
1/17	水				
1/18	木				
1/19	金				
1/20	土				
1/21	日				
1/22	月				
1/23	火				
1/24	水				
1/25	木				
1/26	金				
1/27	土				
1/28	日				
1/29	月				
1/30	火				
1/31	水				

		TAC公認会計士講座・質問相談コーナー日程表		2023年10月		10月12日(金)	
校舎	時間	1	2	1	2	1	2
日吉校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
早稲田校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
池袋校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
渋谷校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
横浜校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
立川校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
津田沼校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
町田校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
大宮校	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00
Zoom	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00	10:00-11:00

TA・・・合格者チューター。校舎・質問コーナーの使い方や、メンタル面・直前期の暗記の詰め方などなんでも質問OK。論点の質問も、テキスト持参の上であればある程度対応可能。

オンライン・対面実施 全国校舎 質問・相談コーナー日程表

各種サポート



Web School「受講生専用ページ」参照

TAC

1. 情報提供

- 公式LINE
- 定期的なオンラインセミナー

学習の進め方に不安がない場合も、
重要情報の入手や
短期・中期目標確認のため利用。



サポート一覧HP

2. 1対複数の相談対応

- オンライン質問ルーム(挙手やチャットで質問可能・見学参加もOK)
- LINEオープンチャット(上級期から、学習法・財理・監査論につき開設)

3. 1対1の相談対応

- オンライン/対面質問コーナー
- Web School 質問メール
- 個別成績・学習方法相談
(毎週土曜13時、翌週分のみ予約受付)
- 就職サポート※短答生もOK

通信生も、校舎の質問コーナー利用OK！

1対1の相談時、より具体的な話ができるように…
✓質問・相談前に、直近で実施したオンラインセミナーの資料を確認（できれば動画冒頭30分程も視聴）

✓相談時、自己分析結果/現在の自分の課題や
今後の方針、解いた際の下書き/答案等を持参

(フリーダイヤル0120527699/メールcounselor@tac-school.co.jpで随時対応)

※LINEオープンチャットで相談しにくい内容の場合、Twitter(X)のDMでもご相談を承ります。平林Twitter
ご質問に口頭でお答えするTwitter(X)スペースを、不定期/録音有で開催しています。ご活用ください。
TAC生向けのセミナー・公式LINEの方が情報をより充実させてお伝えしているため、
スペースは視聴せずでも情報の不足はありません。実施の際には公式LINEで告知します。

https://twitter.com/hirabayashi_tac

